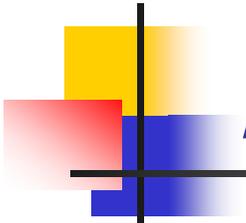


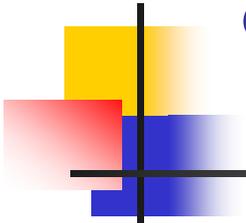
C#の基礎

株式会社OSK
ビジネスオブジェクト技術課
小井土 亨



Agenda

- 復習 (基礎の基礎)
 - どのようにしてプログラムは動作するか？
 - どのようにしてプログラムを作成するか？
- C#の基礎
 - データ型、変数
 - 制御文 (if , for)
 - 演算子
 - メソッド
- プログラムを作成する
- クラスを使ったプログラミング
 - クラス、名前空間、プロパティ

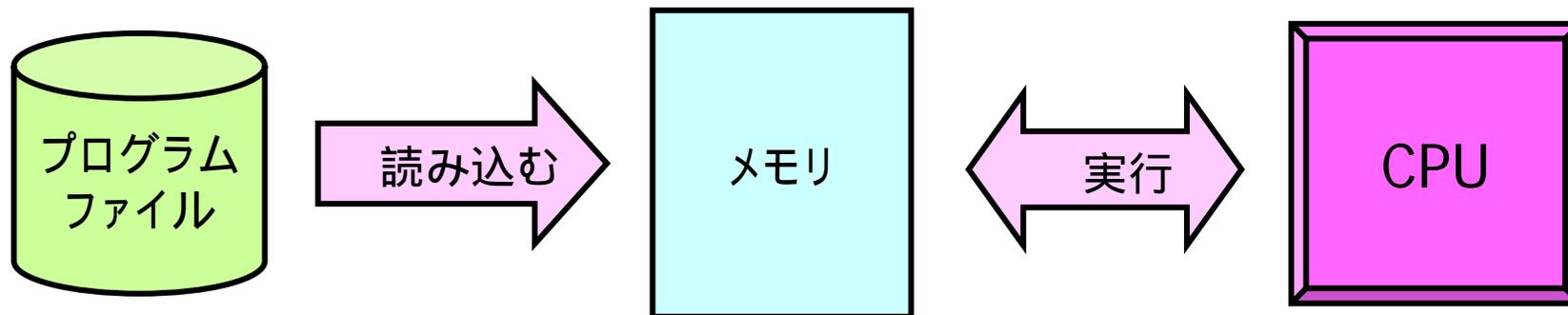


どのようにしてプログラムは動作するか？

予備知識

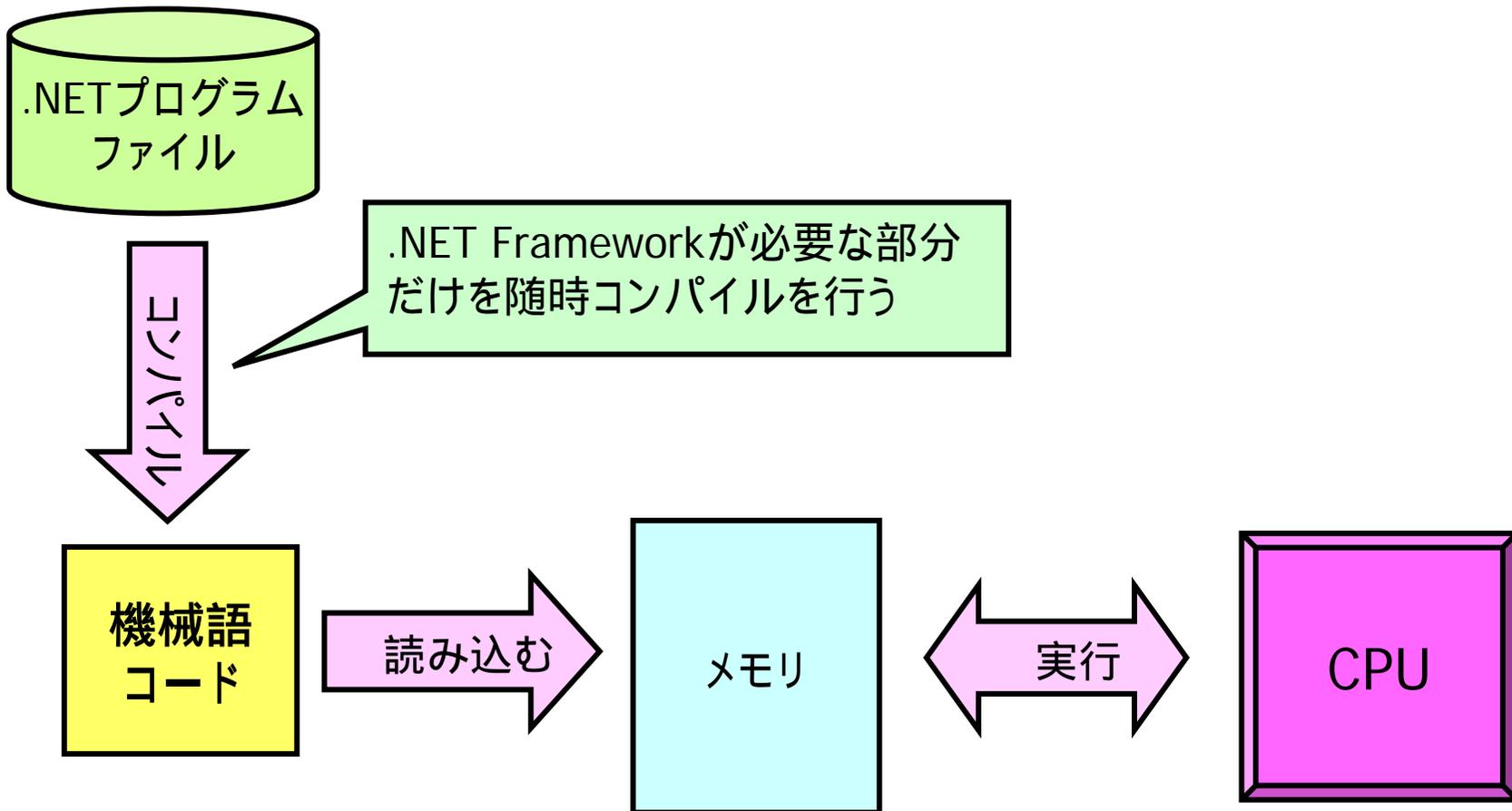
- CPUとは
 - Central Processing Unit
 - プログラム命令を解釈し、実行する装置
- メモリとは
 - コンピュータ本体の中で、情報を記憶しておく場所
 - 情報には、プログラムとデータがある
- I/Oポートとは
 - CPUとデバイスの間でデータをやり取りするためのポート
- OSとは
 - Operating System
 - ファイルの管理、メモリの管理、入出力の管理、プログラムの実行管理、ユーザーインターフェースの提供などを行なう基本ソフトウェア
- プロセスとは
 - プログラムを実行するときに、OSがプログラムを管理するための単位
- ファイルとは
 - 記録ディスクに保存されたデータやプログラムの個々のまとめ

どのようにしてプログラムは動作するか？ プログラムが動作する手順



どのようにしてプログラムは動作するか？

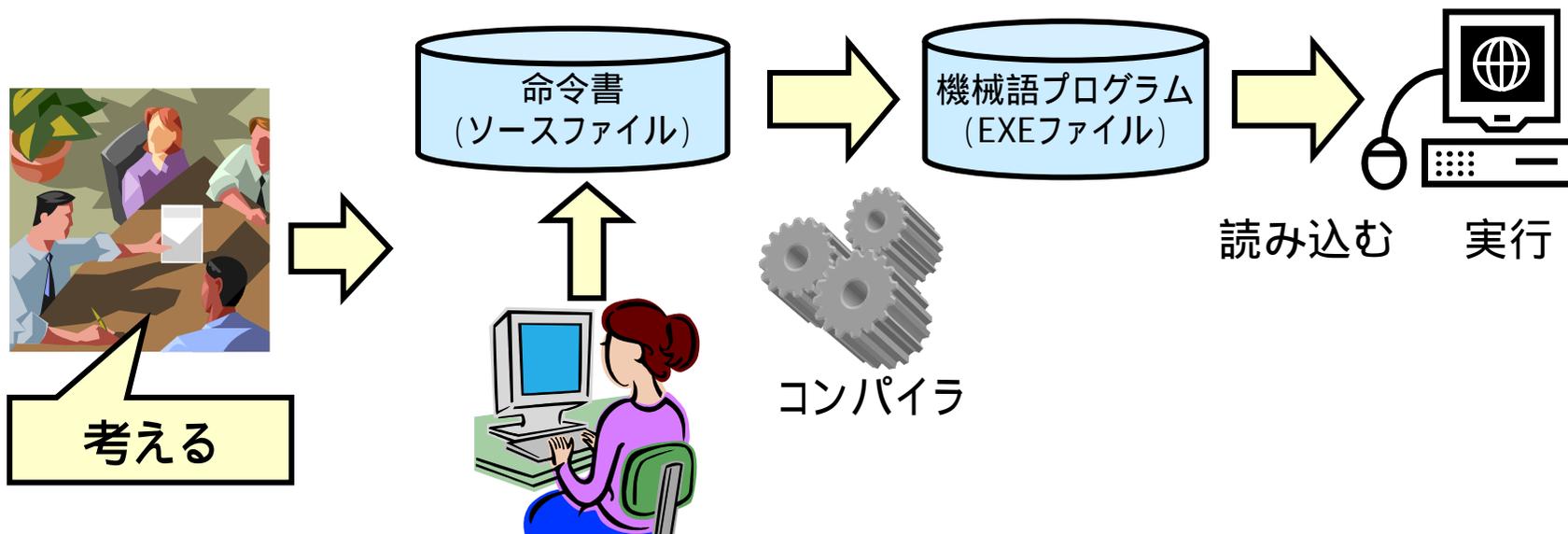
.NETプログラムが動作する手順



どのようにしてプログラムを作成するか？

プログラムを作成するということは

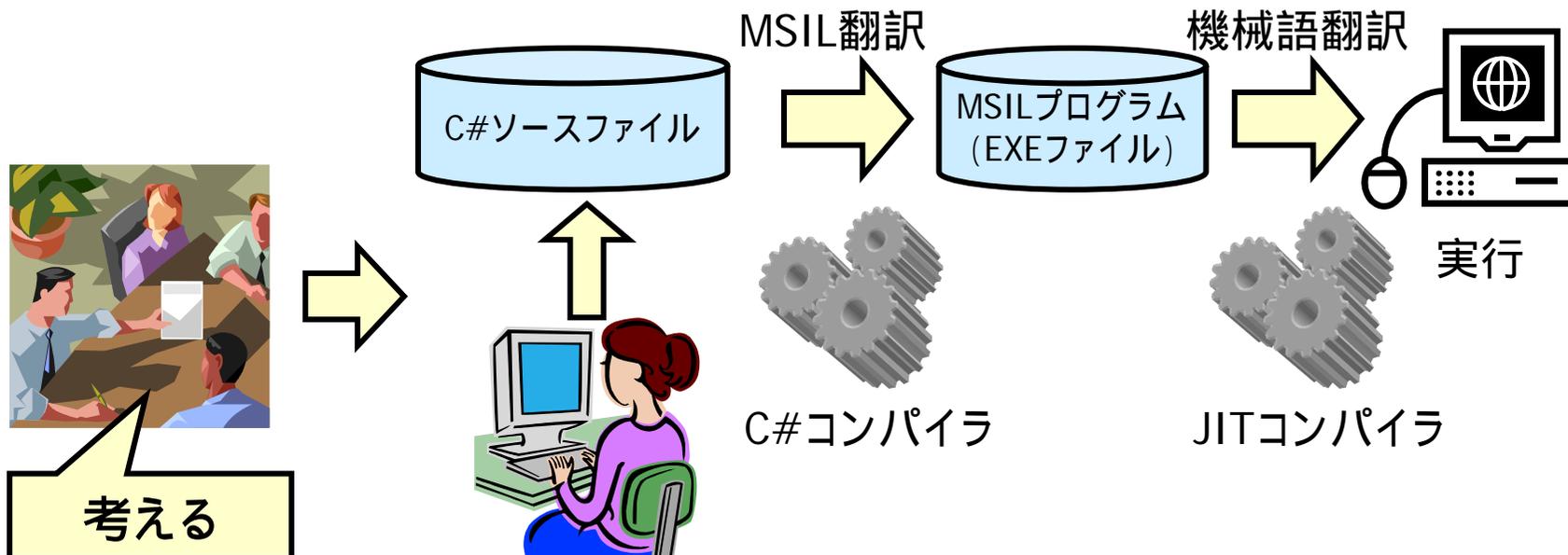
- プログラムを作成するということは
 - コンピュータをどのように動作させるか考える
 - 人間が理解できる言語で、命令書を作成する
 - 命令書をコンピュータが理解できる機械語に変換する
 - 機械語をメモリに読み込んで実行させる

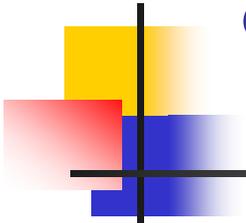


どのようにしてプログラムを作成するか？

C#でプログラムを作成するということは

- プログラムを作成するということは
 - コンピュータをどのように動作させるか考える
 - C#言語で、ソースファイルを作成する
 - ソースファイルを.NET Frameworkが理解できるMSILに変換する
 - MSILをコンピュータが理解できる機械語に変換し、メモリに読み込んで実行させる

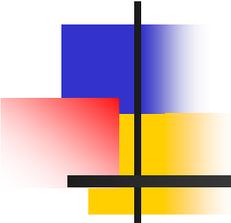




どのようにしてプログラムを作成するか？

プログラムを作成するには

- プログラムを作成するときの流れ
 - 目的をしっかり理解する
 - 目的を実現するために必要な項目を洗い出す
 - 各項目の実現方法を決定する
 - 実現方法をプログラムとして作成する
- ポイント
 - 入力と出力を明確にして、具体的なテストケースを考える
 - 例 足し算を行うプログラムを作成する場合
 - $1+2=3$, $2+0=0$, $2+ -3 = -1$, $-2 + -1 = -3$
 - Whatから初めてHowを決める
 - What = 何をしなければならないかという視点で考える
 - How = どのような手順で実現するかという視点で考える
 - 最初からHowの視点で考えない



C#の基礎

C#の基礎

簡単なプログラム

```
using System;
namespace Example1
{
    class Program
    {
        public static void Main()
        {
            int x;
            int y;
            int answer;
            x = 10;
            y = 20;
            answer = x * y;
            Console.WriteLine( answer);
        }
    }
}
```

使用するライブラリ指定

名前空間の定義

クラスの定義

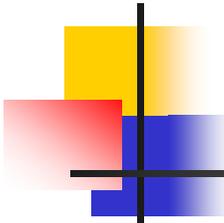
Mainメソッドの定義

変数の定義

変数への代入

変数の演算

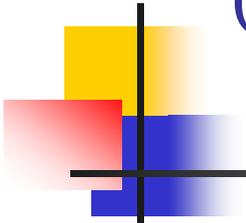
結果の出力



C#の基礎

名前空間とusing

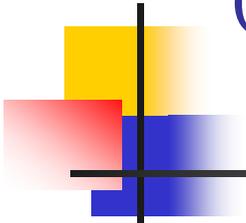
- 名前空間とは
 - プログラム要素に対して名前付けする時の領域
 - 名前空間を定義するところで、自由に名前を付けることができる
- 名前空間の定義
 - namespace 空間名 { }
 - { }内を名前空間とする
- using
 - 名前空間を利用することを宣言する
 - using 名前空間;



C#の基礎

Mainメソッド

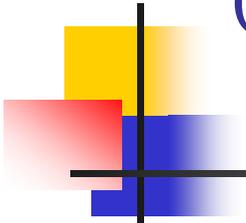
- Mainメソッドとは
 - プログラムが開始される行
- 形式
 - `public static void Main()`



C#の基礎

文の区切り

- プログラムは文の集まりで作成する
- 文の終わり
 - セミicolon「;」で文を終わらせる
 - 改行は文の終わりではない
- 複文
 - 複数の文をブロックとしてまとめることができる
 - 中括弧「{}」で囲むことでブロックとする



C#の基礎

変数の定義

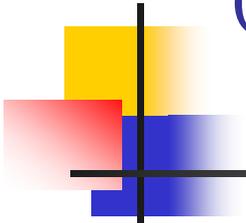
- 変数とは
 - 値を記憶するための箱のようなもの
- 変数の宣言
 - 変数の型 変数名;
- 変数の型の種類
 - 整数 int
 - 実数 double
 - 文字列 string

C#の基礎

変数を利用した演算

- 変数への値の代入
 - 変数名 = 値;
- 演算
 - 変数 = 変数 演算子 定数;
 - 変数 = 変数 演算子 変数;

演算子	意味
+	加算
-	減算
*	乗算
/	除算
%	余り算



C#の基礎

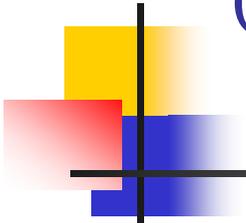
入力と出力

■ 出力

- .NET Frameworkが提供するConsoleクラスを利用する
- 使用方法(リファレンス)
 - Console.WriteLine(変数);
 - Console.WriteLine(文字列);

■ 入力

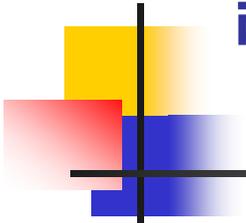
- .NET Frameworkが提供するConsoleクラスを利用する
- 使用方法(リファレンス)
 - string変数 = Console.ReadLine();



C#の基礎

コメントと字下げ

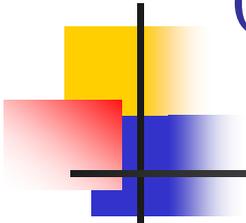
- コメントとは
 - ソースコードを読む人にプログラム内容を説明するためのもの
 - プログラムの動作とは関係なし
 - コメントは、任意の位置に記述することができる
 - 行コメント
 - 「//」移行がコメントとなる
 - ブロックコメント
 - 「/*」と「*/」で囲まれた範囲がコメントとなる
- 字下げ
 - ソースコードを見やすくするために、字下げを行う



課題

単位を変換するプログラムを作成する

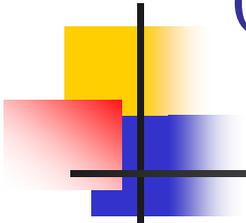
- マイル(mi)からキロメートル(km)へ変換
 - $1 \text{ mi} = 1.6093 \text{ km}$
- ヤード(yd)からメートル(m)へ変換
 - $1 \text{ yd} = 0.9144 \text{ m}$
- 華氏(Fahrenheit)を摂氏(Celsius)に変換
 - 変換式 $\text{Celsius} = 5/9 * (\text{Fahrenheit} - 32)$
- 摂氏を華氏に変換
- RGBからGray(グレースケール)へ変換
 - $\text{Gray} = R * 0.3 + G * 0.59 + B * 0.11$



C#の基礎

複合代入演算子

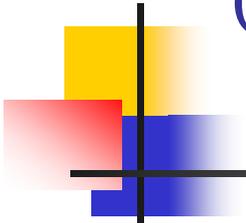
- 複合代入演算子とは
 - 代入文を容易にするために用意された演算子
- 形式
 - 変数 演算子 = 式;
- 例
 - $x = x + 100;$ $x += 100;$
 - $y = y + z;$ $y += z;$
 - $w = w + n - m;$ $w += n - m;$
 - $z = z - 100;$ $z -= 100;$



C#の基礎

インクリメント演算子、デクリメント演算子

- インクリメント演算子、デクリメント演算子とは
 - 代入文を容易にするために用意された演算子
- インクリメント演算子
 - ++変数 あるいは 変数++
- デクリメント演算子
 - --変数 あるいは 変数--
- 例
 - $x = x + 1;$ ++x;
 - $y = y - 1;$ --y;

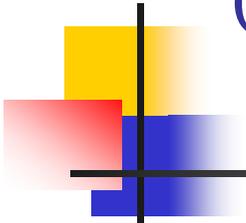


C#の基礎

真偽値(bool値)

- 真偽値とは
 - 真(true)と偽(false)のいずれかを表す
 - bool型
- bool変数
 - 真偽値を扱うための変数
- 例

```
bool answer;  
  
answer = 10 < 5;  
  
Console.WriteLine( answer );
```

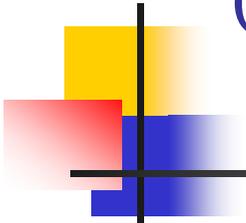


C#の基礎

関係演算子

- 関係演算子とは
 - 値同士の関係を表して、結果は真偽値となる
- 演算子

演算子	意味
==	等しい
!=	等しくない
>	より大きい
<	より小さい
>=	以上
<=	以下

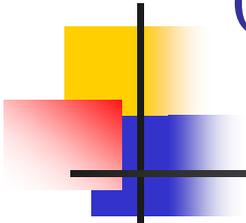


C#の基礎

論理演算子

- 論理演算子とは
 - 真偽値同士の結びつき方を表す
- よく利用する演算子

演算子	意味
	論理和
&&	論理積
!	否定

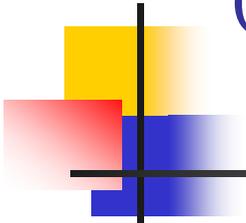


C#の基礎

制御文 選択文

- if文
 - 処理を条件によって分岐したい場合に使用する
 - 条件には、関係演算子と論理演算子を組み合わせて利用する
- 形式
 - if(条件)文;
 - if(条件)文; else 文;
- 例

```
if( age < 20 )
{
    Console.WriteLine( "未成年" );
}
else
{
    Console.WriteLine( "成人" );
}
```

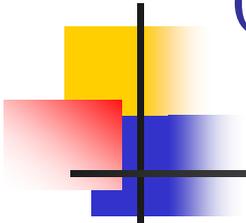


C#の基礎

制御文 繰り返し文

- for文
 - 指定した条件が成り立つ間、処理を繰り返す
- 形式
 - for(初期化;条件判定;インクリメント)文;
- 例

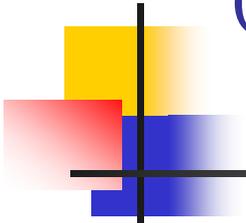
```
for( i = 1; i <= count; ++i )  
{  
    total += i;  
}
```



C#の基礎

配列

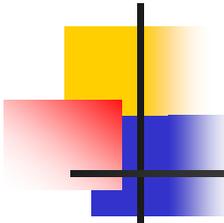
- 配列とは
 - 同じ名前を使って参照することができる、変数の集まり
 - 複数の次元を持つこともできる
- 配列の参照方法
 - 配列名に[]を付け、[]内に添え字を指定する
 - 添え字は、定数でも変数でも良い
 - 添え字は、0から始まり、サイズから1を引いた
- 一次元配列
 - 一般的な形式
 - 型[] 配列名 = new 型[サイズ];
 - 例 10個のint型配列
 - `int[] sample = new int[10]`
 - 配列のサイズ
 - 配列名.Length



C#基礎

型変換

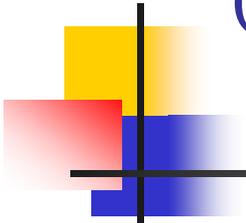
- キャスト
 - キャストとは
 - 型の変換を行う
 - 形式
 - (変換後の型)式
 - 例 `y = (int)d; // dはdouble、yはint`
- ToStringメソッド
 - 変数を文字列に変換する
 - 例 `s = d.ToString()`
- Parseメソッド
 - 文字列を数値型に変換する
 - 形式
 - 型.Parse(文字列)
 - 例 `y = int.Parse(str);`



課題

平均値を求める

- Double型の10個の配列を定義し、平均値 (Average) を求めるプログラムを作成する
- 最大値と最小値を出力する
- 値を入力できるようにする
- 配列の数を入力できるようにする
- 0以下の値は平均から除外するようにする



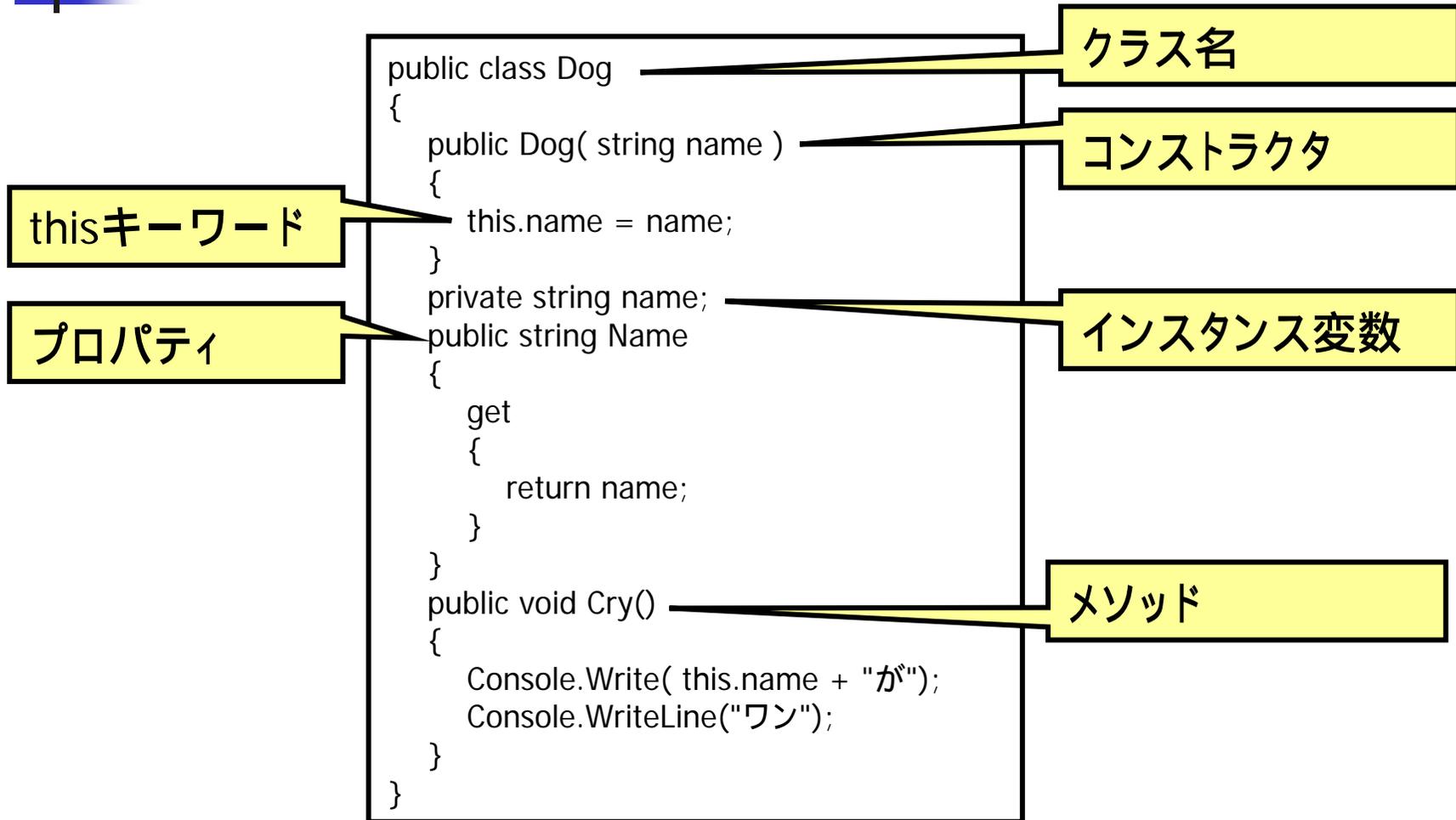
C#の基礎

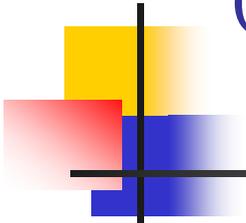
クラスとインスタンス

- クラスとは
 - 分類、種類
 - 同種のものを集めて定義したもの
- インスタンスとは
 - クラスを具体的にしたもの
- 例
 - 犬クラス
 - ポチやタローはインスタンス
 - 社員クラス
 - 上田 雅史、中村 孝幸 はインスタンス

C#の基礎

クラスの一般形式

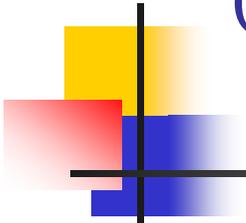




C#の基礎

アクセス修飾子

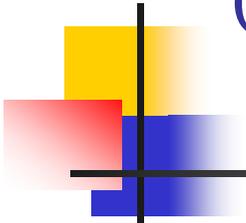
- アクセス修飾子とは
 - クラスやメンバーなどに、アクセスできる範囲を定めるためのもの
- アクセス修飾子の種類
 - public
 - すべてのメンバーからアクセスすることができる
 - private
 - クラスの中からのみアクセスすることができる



C#の基礎

クラスの定義

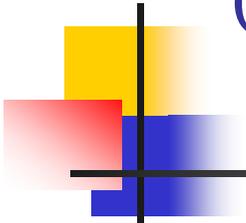
- クラス定義の一般形式
 - アクセス修飾子 `class` クラス名 { }
- インスタンス変数の定義
 - アクセス修飾子 データ型 変数名;
 - 一般にアクセス修飾子は、`private`とする
 - クラス内では、`this`キーワードを使用して参照する
 - 例 `this.name`
- 例
 - `private string name;`



C#の基礎

メソッドの定義

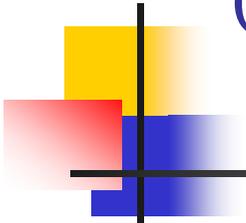
- メソッドとは
 - クラスが提供する機能
- メソッド定義の一般形式
 - アクセス修飾子 戻り値の型 メソッド名(パラメータリスト){}
- 戻り値とは
 - メソッドから処理結果を返す値のこと
 - メソッド定義では、戻り値の型を定義する
 - void型
 - 戻り値を返さないことを示す型
 - 戻り値を返さないときに利用する
- パラメータ
 - メソッドを呼び出すときに渡すデータ



C#の基礎

コンストラクタ

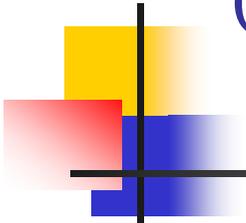
- コンストラクタとは
 - クラスのインスタンスを生成するための特殊なメソッド
 - パラメータが異なれば、複数用意することができる
 - 戻り値の定義はしない
- メソッド定義の一般形式
 - アクセス修飾子 クラス名(パラメータリスト){}
 - アクセス修飾子は、基本的にはpublic



C#の基礎

プロパティの定義

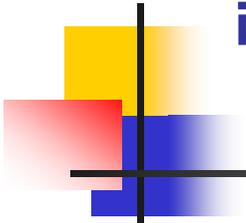
- プロパティとは
 - クラスが提供する情報や属性
 - 一般的には、設定と参照を行うことができる
- プロパティ定義の一般形式
 - アクセス修飾子 戻り値の型 プロパティ名 { get{} set{} }
 - アクセス修飾子は基本的にpublic
- 参照だけのプロパティ
 - getだけを用意することで、参照だけのプロパティを用意することができる



C#の基礎

インスタンスの利用

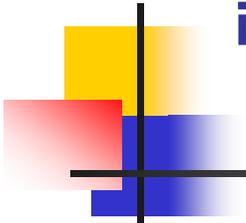
- インスタンス変数の定義
 - インスタンスを保存する変数を用意する
 - 一般形式
 - クラス名 インスタンス変数名;
- インスタンスの生成
 - クラスからnew演算子を使用して、インスタンスを生成することができる
 - インスタンス変数に代入する
- メソッドの呼び出し
 - インスタンス変数.メソッド名で、呼び出しを行う
- プロパティの参照、設定
 - インスタンス変数.プロパティ名で、参照と設定を行う



課題1

試験 (Examination) クラスを作成する

- 名前プロパティを作成する
- 名前を設定できる、コンストラクタを作成する
- 点 (Score) プロパティを作成する
- 試験にパスしたか回答するメソッドを作成する
 - メソッド名は、IsPass()とする
 - メソッドの戻り値は論理値 (bool)とする
 - 試験にパスするためには、60点以上とる必要がある



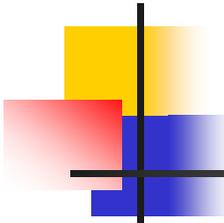
課題 その2

レジ (Register) クラスを作成する

- 合計(Sum)プロパティを作成する
- お金の入れる (PutMoney) メソッドを作成する
- お金の取り出し (TakeMoney) メソッドを作成する
- 各貨幣のプロパティを作成する
 - このとき、入金と出金は、最適(最小)の枚数になると仮定する
 - 千札 (ThousandNote)
 - 百円 (HundredCoin)
- レジクラスの作成時に、各貨幣の値を設定するコンストラクタを作成する

注意

処理をシンプルにするために、貨幣は千円と百円だけとし、扱う金額も百円以下はなしとする



課題 その3

人(Person)クラスを作成する

- Personクラスの作成時に、誕生日を設定するコンストラクタを作成する
- 誕生日プロパティを作成する
- 年齢プロパティを作成する
- 指定した日にちのバイオグラフを計算するメソッドを作成する
 - 計算式
 - 身体のリズム = $\text{SIN}(\text{日数}/23 * \text{PI} * 2)$
 - 感情のリズム = $\text{SIN}(\text{日数}/28 * \text{PI} * 2)$
 - 知性のリズム = $\text{SIN}(\text{日数}/33 * \text{PI} * 2)$